

大阪電気通信大学 エレクトロニクス基礎研究所 ワークショップ 「あらせ衛星が拓く宇宙プラズマ研究」

エレクトロニクス基礎研究所では、ワークショップ「あらせ衛星が拓く宇宙プラズマ研究」を企画いたしました。

地球近傍の宇宙空間であるジオスペースには、MeV を越えるエネルギーを持つプラズマ（放射線帯）から eV 以下の低いエネルギーのプラズマ（プラズマ圏）までが重なり合うように存在し、互いに波動を介して影響をおよぼしあっています。2016 年 12 月 20 日に打ち上げられたあらせ衛星は、これら 6 桁以上にわたる広いエネルギー幅のプラズマを連続的にカバーして観測を行い、さらにプラズマの波の波形観測も行うことで、放射線帯の粒子がどのように生成・消滅するのか明らかにしようとしています。このような総合観測は技術的に大きな困難を伴うためにこれまでほとんど行われて来ませんでしたが、あらせ衛星では新たに機器を開発し、目覚ましい観測成果をあげつつあります。

本講演会では、3 人の専門家をお招きして最新の研究成果をご講演いただきます。また、平成 30 年度名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」も連続開催し、プラズマ圏の研究成果発表および科学戦略の議論を行います。

この分野のみならず、広く宇宙環境変動に興味をお持ちの研究者の方々や学生の諸君に多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

プログラム

11:00~11:05 はじめに エレクトロニクス基礎研究所 所長 川口雅之

11:05~11:50 名古屋大学 三好由純「あらせプラズマ波動観測による内部磁気圏中の微小イオンの同定」

11:50~12:35 金沢大学 笠原禎也「あらせプラズマ波動観測から探るプラズマ圏のサイエンス」

13:40~14:25 名古屋大学 能勢正仁「あらせ衛星および内部磁気圏衛星で観測される低エネルギー一重イオン」

14:30~17:30 名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」

日時：2019年3月30日（土）11:00~17:30

場所：大阪電気通信大学 駅前キャンパス 1 階 101 室

大阪府寝屋川市早子町 12-16 京阪電車 寝屋川市駅より徒歩 3 分

参加費：無料

問合わせ：大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所 尾花由紀

電話：072-824-1131（内線 3511）

E-mail：obana@osakac.ac.jp